



## 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月13日

上場会社名 東亜道路工業株式会社  
 コード番号 1882 URL <http://www.toadoro.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森下 協一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 仲村 直規

TEL 03-3405-1812

四半期報告書提出予定日 2020年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	67,195	9.0	1,603	240.7	1,710	201.9	1,989	929.6
2019年3月期第3四半期	61,642	4.9	470	73.0	566	66.7	193	81.6

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 2,163百万円 (1,432.9%) 2019年3月期第3四半期 141百万円 (91.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	392.63	
2019年3月期第3四半期	38.13	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	88,250	42,052	46.4
2019年3月期	89,813	40,537	43.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 40,912百万円 2019年3月期 39,422百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期				120.00	120.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)				120.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	108,000	4.2	5,300	45.1	5,300	42.2	4,300		848.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	5,220,023 株	2019年3月期	5,220,023 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	152,295 株	2019年3月期	151,608 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	5,068,174 株	2019年3月期3Q	5,069,032 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	1
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(会計方針の変更)	6
(セグメント情報)	6
(重要な後発事象)	7
3. その他	8
生産、受注及び販売の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、米中貿易摩擦の長期化に加え、国内での相次ぐ自然災害や消費税増税などによる影響が懸念されるなど、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主要事業であります道路建設業界におきましては、民間設備投資は堅調に推移しているものの、受注競争の激化や材料価格、労務費等の上昇の影響もあり、経営環境は引続き厳しい状況のもと推移いたしました。

このような状況下におきまして、当社グループの当第3四半期連結累計期間における受注高は76,049百万円（前年同四半期連結累計期間比11.1%減少）となり、売上高は67,195百万円（前年同四半期連結累計期間比9.0%増加）となりました。

損益につきまして、営業利益は1,603百万円（前年同四半期連結累計期間比240.7%増加）、経常利益は1,710百万円（前年同四半期連結累計期間比201.9%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,989百万円（前年同四半期連結累計期間、親会社株主に帰属する四半期純利益は193百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### ①建設事業

当第3四半期連結累計期間の受注高は48,431百万円（前年同四半期連結累計期間比18.6%減少）となりました。

完成工事高は39,577百万円（前年同四半期連結累計期間比11.1%増加）となり、セグメント利益は650百万円（前年同四半期連結累計期間、セグメント利益32百万円）となりました。

#### ②建設材料等の製造販売・環境事業等

当第3四半期連結累計期間の売上高は27,617百万円（前年同四半期連結累計期間比6.2%増加）となり、セグメント利益は2,375百万円（前年同四半期連結累計期間、セグメント利益1,794百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、未成工事支出金の増加はあったものの、現金預金、受取手形・完成工事未収入金等の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,562百万円減少し、88,250百万円となりました。

また負債につきましては、未成工事受入金等の増加はあったものの、支払手形・工事未払金等の減少、長期、短期借入金の減少等により、前連結会計年度末に比べ3,076百万円減少し、46,198百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加、その他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ1,514百万円増加し、42,052百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期の業績予想につきましては、アスファルト等の原材料価格の動向が不透明ではありますが、建設事業、建設材料等の製造販売・環境事業等ともに、順調な進捗が見込まれるため、現時点におきましては、2019年7月30日に発表いたしました業績予想の内容に変更はございません。今後の業績推移に応じて修正が必要になった場合は適切に開示してまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	20,419	15,261
受取手形・完成工事未収入金等	31,176	24,130
未成工事支出金	8,793	18,287
商品及び製品	711	630
仕掛品	154	78
材料貯蔵品	1,363	1,610
その他	1,601	3,058
貸倒引当金	△257	△209
流動資産合計	63,963	62,846
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,313	12,360
機械装置及び運搬具	26,176	26,583
土地	12,131	12,048
リース資産	823	722
建設仮勘定	1	36
その他	2,195	2,261
減価償却累計額	△32,969	△33,978
有形固定資産合計	20,672	20,035
無形固定資産	546	487
投資その他の資産		
投資有価証券	3,425	3,487
長期貸付金	299	291
退職給付に係る資産	190	399
繰延税金資産	248	262
その他	545	510
貸倒引当金	△78	△71
投資その他の資産合計	4,631	4,880
固定資産合計	25,850	25,403
資産合計	89,813	88,250

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	26,117	23,802
短期借入金	3,303	2,936
1年内償還予定の社債	96	48
未払法人税等	805	305
未成工事受入金	5,647	10,579
完成工事補償引当金	48	50
工事損失引当金	72	91
独占禁止法関連損失引当金	3,269	-
その他	2,980	2,122
流動負債合計	42,341	39,936
固定負債		
社債	60	60
長期借入金	4,450	3,719
繰延税金負債	574	626
再評価に係る繰延税金負債	1,062	1,046
退職給付に係る負債	436	403
資産除去債務	54	63
その他	296	343
固定負債合計	6,934	6,262
負債合計	49,275	46,198
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,584	7,584
資本剰余金	6,957	6,962
利益剰余金	22,932	24,348
自己株式	△363	△365
株主資本合計	37,110	38,528
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,739	1,774
土地再評価差額金	692	658
退職給付に係る調整累計額	△119	△48
その他の包括利益累計額合計	2,312	2,383
非支配株主持分	1,115	1,139
純資産合計	40,537	42,052
負債純資産合計	89,813	88,250

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	61,642	67,195
売上原価	55,799	60,122
売上総利益	5,843	7,072
販売費及び一般管理費	5,372	5,468
営業利益	470	1,603
営業外収益		
受取利息	11	5
受取配当金	77	127
貸倒引当金戻入額	83	6
その他	71	85
営業外収益合計	244	224
営業外費用		
支払利息	69	53
金融手数料	49	34
その他	29	30
営業外費用合計	148	118
経常利益	566	1,710
特別利益		
固定資産売却益	24	39
独占禁止法関連損失引当金戻入額	-	1,085
特別利益合計	24	1,125
特別損失		
固定資産売却損	-	0
固定資産除却損	38	74
特別損失合計	38	75
税金等調整前四半期純利益	553	2,759
法人税等	277	668
四半期純利益	276	2,091
非支配株主に帰属する四半期純利益	82	101
親会社株主に帰属する四半期純利益	193	1,989

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	276	2,091
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△170	34
土地再評価差額金	-	△33
退職給付に係る調整額	34	70
その他の包括利益合計	△135	71
四半期包括利益	141	2,163
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	58	2,061
非支配株主に係る四半期包括利益	82	101



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	製造販売・ 環境事業等	計
売上高			
外部顧客への売上高	35,633	26,008	61,642
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16	1,304	1,321
計	35,650	27,313	62,964
セグメント利益	32	1,794	1,826

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,826
セグメント間取引消去	15
全社費用(注)	△1,371
四半期連結損益計算書の営業利益	470

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	製造販売・ 環境事業等	計
売上高			
外部顧客への売上高	39,577	27,617	67,195
セグメント間の内部売上高 又は振替高	45	951	996
計	39,622	28,569	68,191
セグメント利益	650	2,375	3,026

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,026
セグメント間取引消去	48
全社費用(注)	△1,471
四半期連結損益計算書の営業利益	1,603

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 3. その他

生産、受注及び販売の状況

## 事業別受注・売上・次期繰越高

区 分			前第3四半期連結累計期間 2018年4月1日 2018年12月31日		当第3四半期連結累計期間 2019年4月1日 2019年12月31日	
			金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
前期繰越高	建設事業	舗装工事	23,436	83.4	27,477	75.6
		土木工事	4,665	16.6	8,878	24.4
		計	28,102	100.0	36,356	100.0
	製造販売・環境事業等		—	—	—	—
	合 計		28,102	100.0	36,356	100.0
受注高	建設事業	舗装工事	44,382	51.9	35,463	46.6
		土木工事	15,133	17.7	12,968	17.1
		計	59,516	69.6	48,431	63.7
	製造販売・環境事業等		26,008	30.4	27,617	26.3
	合 計		85,524	100.0	76,049	100.0
売上高	建設事業	舗装工事	28,909	46.9	30,301	45.1
		土木工事	6,723	10.9	9,275	13.8
		計	35,633	57.8	39,577	58.9
	製造販売・環境事業等		26,008	42.2	27,617	41.1
	合 計		61,642	100.0	67,195	100.0
次期繰越高	建設事業	舗装工事	38,909	74.8	32,639	72.2
		土木工事	13,074	25.2	12,570	27.8
		計	51,984	100.0	45,210	100.0
	製造販売・環境事業等		—	—	—	—
	合 計		51,984	100.0	45,210	100.0